

NOBLE

# FoKus PRO

TRUE WIRELESS STEREO EARPHONE

INSTRUCTION MANUAL  
ユーザーズガイド

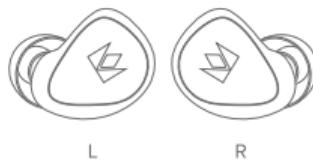


## 梱包品の確認

※最初に製品がそろっている事をご確認ください。



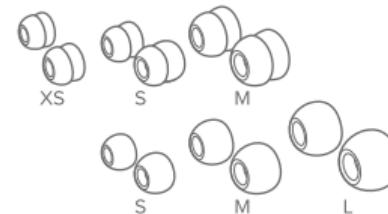
充電ケース×1



製品本体×1



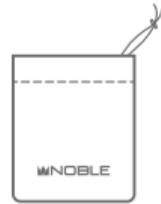
USB充電ケーブル×1



イヤーチップ×6ペア



ユーザーガイド(英語版)×1  
クイックスタートガイド(本紙)×1



ポーチ×1

## 各部の名称



## 充電する

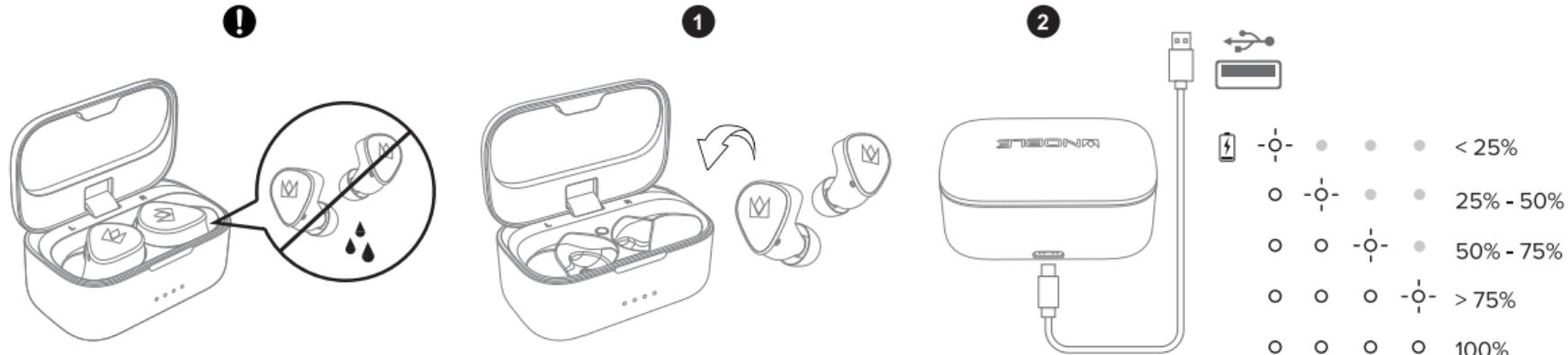
### ① はじめに

最初に使用する前に、イヤホンと充電ケースが完全に充電されていることを確認してください。

イヤホンと充電ケースは、充電の前と充電中は清潔で乾いた状態である必要があります。

### ■充電の手順

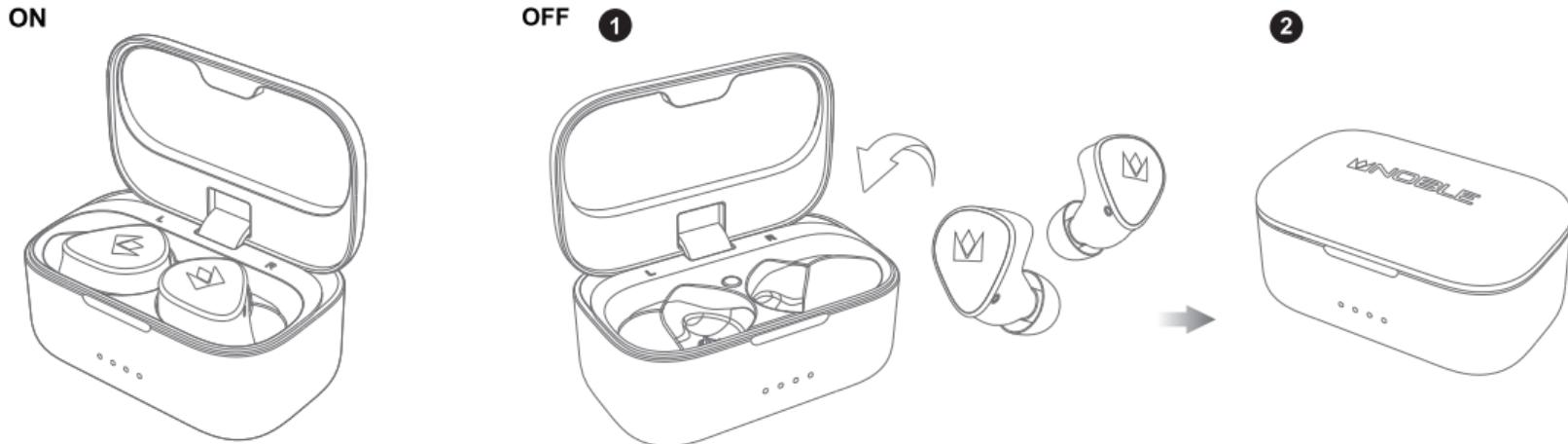
- ①イヤホンは充電ケースに戻すと自動的に電源が切れ、充電のフタが閉じます。フタが開いたり閉じたりすると、LEDインジケーターが電源容量を示します。
- ②USB Type C充電ケーブルを挿入し、充電ケースを電源に接続します。



## 電源を入れる

充電ケースのフタを開けると、イヤホンの電源が自動的に入ります。

イヤホンを充電ケースに戻し、フタを閉めると自動的に電源が切れます。

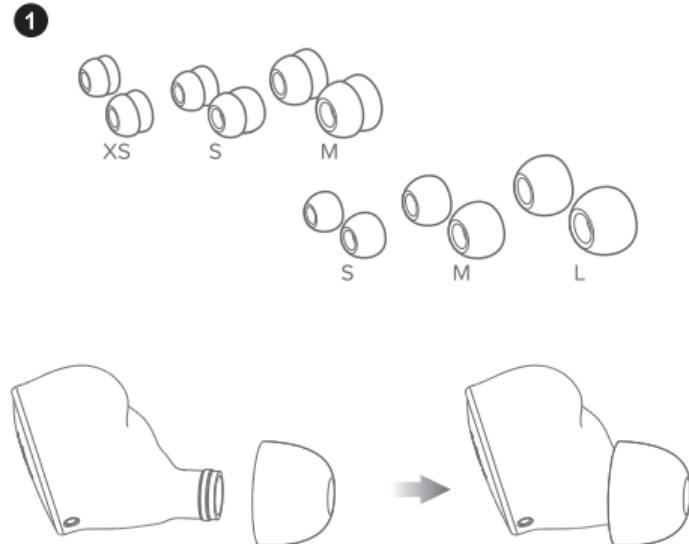


手動でイヤホンをオンにするには、マルチファンクションタッチセンサーを3秒間押し続けます。

手動でイヤホンをオフにするには、マルチファンクションタッチセンサーを7秒間押し続けてください。両側の電源が自動的にオフになります。

## 充電する

- ①自分の耳に合ったイヤーチップサイズを選び、イヤホンの先端にスライドさせて装着します。
- ②イヤホンを耳の穴に挿入し、心地よくフィットするように調節します。イヤーチップがしっかりと密閉されていることを確認してください。



## ペアリングする

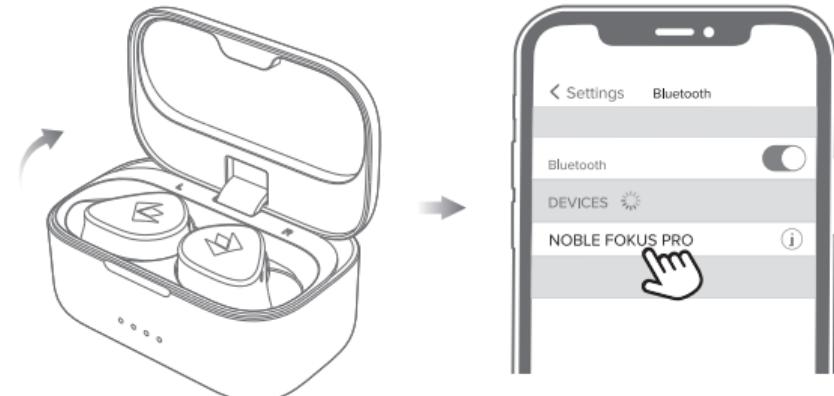
Noble FoKus Proを使用する前に、お使いのデバイスとペアリングする必要があります。一度ペアリングすると、「起動するたびに自動的に111接続されます。

### ■本体を初めてご使用になる場合

- ①充電ケースのフタを開ける。イヤホンの電源が自動的に入り、ペアリングモードになり、青と白のインジケータライトが交互に点滅します。
- ②スマートフォンのBluetoothを有効にし、利用可能なBluetoothデバイスの中から「Noble FoKus Pro」を検索します。見つかったら、「Noble FoKus Pro」を選択し、ペアリングを開始します。「接続」と表示されたら、イヤホンの使用準備は完了です。

### ■ペアリングをやり直す場合

- ①充電ケースのフタを開けてください。イヤホンの電源が自動的に入り、現在お使いの機器に接続されます。
- ②スマートフォンのBluetoothデバイスリストから「Noble FoKus Pro」を「切断」または「削除」することで、最後に接続したスマートフォンからイヤホンのペアリングを解除します。
- ③接続を解除すると、イヤホンは自動的にペアリングモードになり、青と白のインジケータライトが交互に点滅します。
- ④新しいデバイスのBluetoothを有効にし、利用可能なBluetoothデバイスの中から「Noble FoKus Pro」を探します。見つかったら、「Noble FoKus Pro」を選択して、ペアリングを開始します。「接続」と表示されたら、イヤホンは使用可能な状態になります。



## タッチセンサーの使い方



マルチファンクションタッチセンサーをタッチします

	機能	L	R
▶	再生する/一時停止する	1回タッチ	1回タッチ
🔊+	音量を上げる	3回タッチ	—
🔊-	音量を下げる	2回タッチ	—
◀	再生中の曲の先頭に戻る	—	2回タッチ
▶	次の曲を再生する	—	3回タッチ
📞/📞	電話を受ける/通話を終了する	1回タッチ	1回タッチ
📞×	応答を拒否する	2秒長押し	2秒長押し
🎙	マイクを有効にする	5秒長押し	5秒長押し

## LED表示の見方

対応する動作		LED
本体LED	電源オン	白が1秒点灯
	電源オフ	青が1秒点灯
	ペアリングモード	白と青が交互に点滅
	ペアリング成功	白が7秒毎に点滅
	通話時/音楽再生時	消灯
	バッテリー残量低下	白が8秒毎に2回点滅
	ケースにて充電中	青が点灯
	ケース収納時	消灯
ケースLED	充電中	インジケーターが1個ずつ点滅
	充電完了	インジケーターが4個点灯

### ■シングルペアリングモード

片方を充電ケースに戻すと、もう片方のイヤホンは独立して動作します。片方の電源が切れても、もう片方は動作し続けます。

### ■圏外になった後のペアリング

イヤホンが圏外になった後、再びスマートフォンに近づけると、3分以内に自動的にペアリングされます。3分以内に圏内に入れないと、ヘッドホンの電源が自動的に切れます。

## リセットする

※動作が異常と感じられる時はリセットをお試しください。

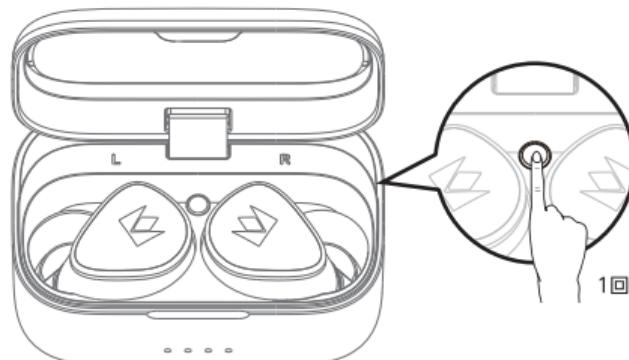
①リセットボタンを1回押す。両耳のイヤホンの青色と白色のLEDライトが交互に2回点滅します。以前にペアリングしたデバイスはすべて消去されます。

②イヤホン同士、またはBluetooth機器とのペアリングができない場合は、リセットしてください。

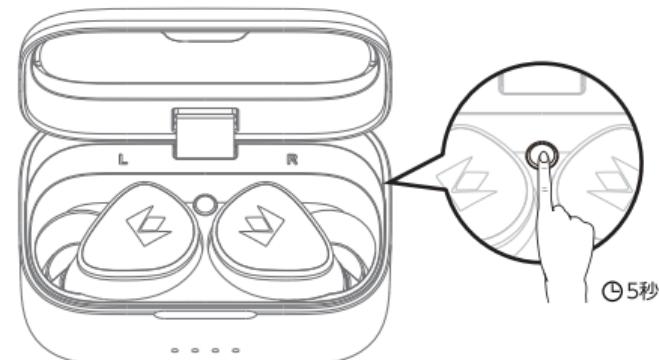
両方のイヤホンの青いLEDライトが素早く点滅するまで、リセットボタンを5秒間押し続けてください。リセット処理が完了します。

誤って片方のイヤホンだけをリセットしてしまった場合、再びペアとして機能させるためには両方のイヤホンをリセットする必要があります。

①



②



## 仕様

製品名	NOBLE FOKUS PRO
Bluetoothバージョン	V 5.2
Bluetoothプロファイル	A2DP, AVRCP, HFP, HSP
ドライバー	Tri-driver arrangement, 1 Dynamic & 2 Balanced Armature
抵抗	300±(15%)
接続可能範囲	10m以下
本体電源	45mAh
ケース電源	500mAh
連続再生時間	イヤホン 約7時間 / 充電ケース 24時間 (最大31時間)
充電時間	1時間
充電端子	USB Type C (5V = 1A)

## 宣言と警告

新しいデバイスをペアリングする前に、前のデバイスの接続を解除してください。



大きな音量に長期間さらされると、永久的な聴覚障害を引き起こす可能性があります。

電子機器の使用を禁止している場所では、Noble Fokus Proを使用しないでください。

ペースメーカーやその他の電気医療機器を使用している場合は、Noble FoKus Proを使用する前に医師に相談してください。

このパッケージには小さな部品が含まれており、小さなお子様には危険な場合があります。

リチウム電池を使用しているため、Noble FoKus Proを分解しないでください。分解すると、感電や火災、重傷の原因になることがあります。

Noble FoKus Proを分解したり、権限のない人がNoble FoKus Proを交換または修理しようとすると、Noble FoKus Proの保証は無効となります。本製品は水中や濡れた環境での使用には設計されていませんので、水や液体から製品を遠ざけてください。

保証書が無効となり、製品に永久的な損傷を与える可能性があります。

## FCC STATEMENT

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

- (1) This device may not cause harmful interference, and
- (2) This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

**Warning:** Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

NOTE: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules.

These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

Reorient or relocate the receiving antenna.

Increase the separation between the equipment and receiver.

Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.

Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.



[www.nobleaudio.com](http://www.nobleaudio.com)  
<https://www.facebook.com/NobleAudio>  
<https://www.instagram.com/nobleaudio/>  
<https://twitter.com/noblebywizard>